

～在宅医療・介護の連携拠点～

電話番号の
間違い注意!

宇陀市医療介護あんしんセンターから

問 医療介護あんしんセンター (☎ 85・2500/IP ☎ 88・9480/FAX 85・2501)

平成 30 年度

地域包括ケアシステム推進講演会を開催しました

3月3日地域包括ケアシステム推進講演会「最期まで我が家で暮らしたい」を開催し 287 人の参加がありました。

多数メディアにご出演の日本在宅ホスピス協会会長の小笠原文雄医師の講演「なんとめでたいご臨終」では、在宅で最期を看取られた多数の方の奇跡と笑顔のエピソードがあり、臨終のときであっても家族やスタッフが笑顔でピースをし、本人も周囲も満足した最期を迎えておられました。



～参加者の声～

「最期は病院と思っていましたが、在宅医療は幸せだと思いました」
「独居でも自宅で最期を送りたい」
「講演内容みたいな死に方をしたいですね」
「納得です。家に帰るのが一番」



オレンジコラム

地域の方に認知症について知り、関心を持っていただくことを願い、認知症の方や家族、支援されている方の思い等を紹介。

第3回目

講演の中で小笠原医師より一句

ちょっと一言

柿食えば なんとめでたい ご臨終

意識がもうろうとする中で大好きな柿を食べるため、すこしの間意識をもどされ、柿を食べ、孫娘に抱かれて亡くなられた男性のエピソードがありました。

健幸都市 “ウェルネスシティ宇陀市”

問 健康増進課 (☎ 82・3692/IP ☎ 88・9087)

毎日の健康づくりで“ポイント”を貯めて当てよう!

～健幸都市ウェルネスシティ宇陀市 健康ポイント事業～



健康づくりの自主的な取り組みや健診受診、健康づくり講座などに参加することでポイントを貯め、応募する健康ポイントカード。

平成 30 年度応募総数は 約 1,700 枚で毎年増えています。抽選の結果、特賞のハンディクリーナーが 8 人、ウェルネスシティ賞のウッピー商品券が 150 人、協賛企業賞が 99 人の方に当たりました。当選された皆さん、おめでとうございます。

平成 31 年度も継続して実施します。まだ応募されていない健康ポイントカードは引き続きお使いいただけます。続けて健康ポイントを貯め、記念品を当てましょう。